

ハラスメントリスクチェック「Wellness Eye Plus」

SBアットワーク株式会社
<https://www.softbankatwork.co.jp/lp/wellness-eye-plus/>

パワハラ防止法対応！職場のハラスメント対策「Wellness Eye Plus」

提供可能エリア(可能エリアが青塗)

北海道	東北	関東	甲信越
北陸	東海	近畿	中国
四国	九州	沖縄	海外

提供可能法人規模(◎:実績あり、○:提供可)

50人未満	1,000人未満	10,000人未満	10,000人以上
◎	◎	◎	◎

サービスの目的・期待される効果

【凡例】◎:実証評価>●:理論的裏付け>○:ユーザー評価

基盤整備	法制度対応	—
	制度・施策体系の整理	—
	人事・産業保健業務の効率化・負担減	—
	組織状況の把握	●
取組の普及・浸透	サーベイ受検率向上	—
	相談窓口の利用率・認知率向上	—
	プログラムへの参加率・利用率向上	—
	不調の早期発見・対応	—
	ヘルスリテラシー・意識向上	—
	仕事のストレス要因低減	●
	心理的安全性・上司のサポート力向上	●
心の健康・業務パフォーマンス	周囲のサポート力向上	—
	生活習慣の改善	—
	健康状態・心理指標改善	—
	アブゼンティーズム改善	—
	プレゼンティーズム改善	—
	ワーク・エンゲージメント向上	—
	従業員エンゲージメント向上	—
労務指標改善(離職率、残業時間等)	—	

サービスの概要・特徴

「Wellness Eye Plus」とは 従業員の方に回答いただくアンケートサービスです。
ハラスメント実態調査 + 組織ごとのパワハラ発生リスク算出により「見える化」をご支援いたします。
会社規模・社員数・業種問わず多くの企業様にご利用いただいております。

導入メリット

- ・教育・啓蒙にも効果的
- ・当事者意識を持たせやすい
- ・注力すべき課題や対策が明確に
- ・アウトソーシングで担当部署の負担が大幅減！
- ・外部企業実施のため安心して回答可能

また、Wellness Eye Plusは豊富で詳細なアウトプットを納品します。

- ・現状とリスクをわかりやすく可視化したレポート
- ・経営層へのご報告はこの資料のみで完結
- ・組織長への共有で職場環境改善の大きな武器に

導入企業の評価

ハラスメントリスクチェック「Wellness Eye Plus」

SBアットワーク株式会社

<https://www.softbankatwork.co.jp/lp/wellness-eye-plus/>

理論的裏付け

採用している理論の概要

パワハラ発生リスクの開発

・SBアットワーク株式会社と東京大学大学院 川上憲人研究室（当時）および株式会社クオレ・シー・キューブとの産学共同研究により開発しています。

パワハラ発生リスクの定義

・パワハラ発生リスクとは、パワハラ領域でリスクの高い行為が、世の中の平均的な職場と比較して、どの程度起きやすい職場なのかを表しています。

・100が平均で、高いとより起きやすい職場、低いとより起きにくい職場であることを表しています。

※現時点での100は実証実験10社のデータ（3,072部署、20,862名 平均クラスターサイズ=6.79名）が基準となっています。

・パワハラ発生リスク値が高い職場では、実際にハラスメントが生じている可能性が極めて高くなります。

・例えば、パワハラ発生リスク値が200（要注意水準）以上の場合、実際にリスクの高いパワハラが生じている確率は80%を超えます。

論的枠組みの活用方法

実証評価

学術介入の有無

学術研究機関等による科学的な効果検証

学術研究期間等が介在しない独自の効果検証

エビデンスの水準

ランダム化比較試験

非ランダム化比較試験

単純前後比較などの準
実験的研究

コホート研究

横断研究または症例対
照研究

実証評価の結果概要